

チャレンジファーマーカレッジ 令和8年度募集要項

チャレンジファーマーカレッジとは？

チャレンジファーマーカレッジは、家庭菜園から一步進んで、名古屋市内で農地を借りて耕作し品質の良い農産物の栽培を手掛けてみたい方や、定年帰農などで市内で耕作を始める方に、必要な栽培技術と知識を習得していただくために開催する講座です。貸農園や家庭菜園などで農作業の経験のある方などを対象とし、この講座を終了された方は「農地バンク制度」に登録することができます。

注：「農地バンク制度」は、農地所有者が耕作や管理が困難になった農地を登録し、仮受希望者へ紹介して貸借を支援する制度です。詳細は、名古屋市公式ウェブサイト「農地バンク制度」のページをご覧ください。
なお、講座終了後に、農地の利用を保証するものではありません。農地の場所や貸借条件等希望する条件の農地が見つからない場合があります。
（「農地バンク制度」についての問い合わせは、名古屋市農業委員会農政課（電話：972-2463）までお願いします。）

プログラム概要

◎ 講座の目標 家庭菜園から一步進んだ品質の良い農作物を栽培できる技術・知識を習得する。

◎ 受講期間 4月4日(土)～翌年3月7日(日)

◎ 実習ほ場 名古屋市農業センター内のほ場（畑）

◎ 受講内容

実 習

受講生自身で立てた栽培計画に基づき、実習ほ場の割当の区画で講師の指導を受けながら野菜を栽培します。また、実習ほ場でとれた収穫物の販売実習を行います。

注：栽培を始める前に、栽培計画を講師が確認します。また、栽培する野菜の種類を、一部、農業センターで指定します。

- ・実習区画 50㎡／名
- ・ほ場使用料 35,000 円／年
(各区画でとれた収穫物は、その区画の受講生に帰属します。)
- ・栽培指導日 原則、土曜日または日曜日の午前（月1～3回、全20回）
(※変更がある場合がございます)
- ・指導内用 野菜の栽培及び収穫物の調整方法など
- ・その他 ○種苗、肥料、被覆資材等は、受講生が各自で準備してください。鍬、備中など一部の農具、管理機（小型の耕運機）等をほ場に備え付けています。
○指導は、必要に応じ農薬や化学肥料を使用する栽培を基本とします。
○販売実習は、土曜日または日曜日を予定しています。

講 習

野菜栽培の基礎、販売時の注意点、農地管理などについて14回の座学を予定
(※変更がある場合がございます)

◎ 終了の認定

ほ場の管理状況、目標の達成状況等をもとに、終了の可否を判断します。

募 集 概 要

応募資格(①～⑤の全てを満たす方)

- ① 名古屋市内在住・在勤・在学で、令和 8 年 4 月 1 日現在、満 20 歳以上の方
- ② 過去 3 年以内に 1 回以上野菜の栽培経験のある方
- ③ 終了後、名古屋市内の農地で耕作する意欲のある方
- ④ 実習は場の割当区画を良好に管理できる見込みの方
- ⑤ 実習は場で栽培指導（土曜日または日曜日）並びに講習に参加できる方

※定年帰農者など農家の後継者で、終了後、所有する名古屋市内の農地で野菜栽培を始める見込みの方は、上記②の条件は必要ありません。

募集定員：8 名（面接による選考。ただし、応募者多数の場合は書類選考により、事前に被面接者を決定します。）

受講生選考面接

開催日：令和 8 年 3 月 18 日（水）

場 所：名古屋市農業センター

（詳細な時間・会場は、申込受付後、被面接者に文書でご案内します。）

申込期間：令和 8 年 2 月 1 日～ 2 月 28 日（消印有効）

申込方法

このパンフレットの申込書に必要事項を記入のうえ（裏面も記入）、下記申込み先まで**郵送**してください。（FAX 不可）

注意事項

- ・ 1 人 1 通のみ有効です。
- ・ 申込記載事項に不備がある場合は、受け付けられないことがあります。
- ・ 受講が決定した方は、必ず各自で傷害保険等に参加してください。受講中の事故について、農業センターは一切の責任を負いません。
- ・ 講座の内容は変更することがあります。
- ・ 鳥インフルエンザ等家畜伝染病が発生した場合、農業センター内に持ち込まれたものや収穫物等の搬出が制限される場合があります。また、収穫物や物品その他の消毒が行われる場合があります。この場合であっても、利用者の方が要した費用や代金等に関する補償をすることはできません。

申込み（問合せ）先

〒 468-0021

名古屋市天白区天白町平針黒石 2872 番地の 3

名古屋市農業センター チャレンジファーマーカレッジ担当 あて

（電話：052-801-5221）

※問合せは FAX 可 FAX 番号：052-801-5222

チャレンジファーマーカレッジ 申込書

住 所	〒		
フリガナ			
氏 名			
年 齢	(令和8年4月1日現在の年齢を記入してください。) 歳		
日中に連絡の 取れる電話番号			
メールアドレス	(メールアドレスをお持ちの方のみ記入してください。)		
栽培歴 ※過去3年間に 栽培した野菜に ついて記入して ください。	年	主な野菜の種類（最大5種類記入）	畑の面積
	令和7年		約 m ²
	令和6年		約 m ²
	令和5年		約 m ²
その他	定年帰農者など農家の後継者で、終了後、所有する名古屋市 内の農地で野菜栽培を始める見込みの方は、下記に <input type="checkbox"/> （チェッ ク）をつけてください。 <input type="checkbox"/> 農家の後継者		

※裏面も記入してください。

1. 受講の動機を書いてください。

2. 「野菜づくりの失敗談」について書いてください。

①何を栽培しましたか？

②どのようにうまくいきませんでしたか？

③うまくいかなかった原因は何ですか？（自分なりの考えで結構です）